玉造教会ニュース 10月号

シャローム

2021年10月10日 461号

発行:玉造教会 評議会

編集:玉造教会 広報委員会

〒540-0004

大阪市中央区玉造2-24-22

TEL 06-6941-2332

FAX 06-6941-2605

2001 /-	ı			
2021 年			行 事	備考
10月10日(日)	Jpn./日本語	7:00		
年間第 28 主日	Jpn./日本語	10:00		
28th Ordinary Sunday	Eng./英語	14:00		
	Viet./ベトナム語	15:30		
	Kor./韓国語	17:00	(於:小聖堂)	
10月17日(日)	Jpn./日本語	7:00		
年間第 29 主日	Jpn./日本語	10:00	インターナショナルデー	地区集会
29th Ordinary Sunday	Eng./英語	14:00	International Day	
	Viet./ベトナム語	15:30		
	Kor./韓国語	17:00	(於:小聖堂)	
10月24日(日)	Jpn./日本語	7:00		
年間第 30 主日	Jpn./日本語	10:00		
30th Ordinary Sunday	Eng./英語	14:00		
	Viet./ベトナム語	15:30		
	Kor./韓国語	17:00	(於:小聖堂)	
10月31日(日)	Jpn./日本語	7:00		
年間第 31 主日	Jpn./日本語	10:00		
31st Ordinary Sunday	Eng./英語	14:00		
	Viet./ベトナム語	15:30		
	Kor./韓国語	17:00	(於:小聖堂)	
11月7日(日)	Jpn./日本語	7:00		
年間第 32 主日	Jpn./日本語	10:00	小教区 評議会	追悼祈念ミサ
32nd Ordinary Sunday	Eng./英語	14:00		Memorial Mass
	Viet./ベトナム語			
	Kor./韓国語	17:00	(於:小聖堂)	

毎週土曜日 18:30 より大聖堂で翌日の主日のミサが行われます Saturday Mass (for Sunday) 18:30 週日の毎朝 7:00 のみで、 夜のミサはしばらくお休みです。 Daily Mass 7:00

10 月の聖書講座・キリスト教入門講座: しばらくお休みいたします。新型コロナウイルスの新感染者数の動向をみて、再開したいと思います。 改めてお知らせいたしますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

Please wait for the resumption of Bible Study and Christian Initiation Education Classes. Classes will resume when case numbers for the coronavirus infections have been reduced. Thank you.

■玉造教会公式 L I N E アカウントを登録ください。

玉造教会のお知らせを発信するために Line 公式アカウントを作りました。ご希望の方はこの QR コードで友達登録を行ってください。 Line を利用されない方はご自分の地区の地区委員か司牧チームと相談してください。



玉造教会「教会維持献金など」の振り込みができるようになりました。

信徒の皆様には平素より評議会活動にご理解、ご支援を賜りまして心より感謝申し上げます。 **この度、カトリック玉造教会はゆうちょ銀行の振替口座を開設しましたのでご報告いたします。 従来の献金袋で直接、献金していただく方法に加え、ゆうちょ銀行、郵便局の貯金窓口からの 献金が可能になりました。**なかなか教会に来られない方々に、ご利用いただければ幸いです。

■お振込みの方法について

- ●通常払込み(現金により送金額を払い込む送金方法)となります。
- ●青色の払込取扱票をご利用ください。所定の手数料がかかりますことをご了承ください。

(数ヶ月分または1年分など、まとめてのお振込もおすすめです。)

料 金 (通常払込み1件につき) 2021年10月時点				
郵便局窓口扱い	払込金額5万円未満 203円			
野民川芯口扱い 	払込金額5万円以上 417円			
ゆうちょATM扱い	払込金額5万円未満 152円			
「かりりよATM扱い	払込金額5万円以上 366円			

^{*}詳細に関してはゆうちょ銀行 HP (https://www.jp-bank.japanpost.jp)でご確認ください。

■払込取扱票のご記入方法について

●印字済みの払込取扱票の場合

- ・玉造教会にご準備しています。どうぞご自由にお持ち帰りください。
- ・合計金額と教会維持・建物維持管理・一粒会の献金額、ご依頼人等、必要事項を お書き入れください。(献金先のご記入がない場合は、一般献金となります。)
- ・記入見本



〇印の部分を ご記入ください。

●印字されていない払込取扱票の場合

・上記記入見本を参考に口座番号、加入者名、金額、ご依頼人等、払込取扱票と受領証に 必要事項をすべてお書き入れください。

※ご不明な点、ご質問等は遠慮なく財務委員までお尋ねください。

今年度の追悼ミサについて

10月10日(日)から聖堂入口にミサ依頼の用紙を準備します。

11月7日(日)10時ミサに於いて、玉造小教区の追悼ミサを行います。追悼ミサ依頼の奉納は行われますが、焼香は行いません。

納骨堂の管理費は持参されても受付いたしかねます。銀行振込のみでお願い致します。

なお、教区主催の納骨者および死者祈念ミサ11月3日(水・祝)11時から人数限定公開および WEB配信となりますのでご了承ください。

信徒消息

ご帰天 「主よ永遠の安らぎを」

使徒ヨハネ 宮本 一成 様

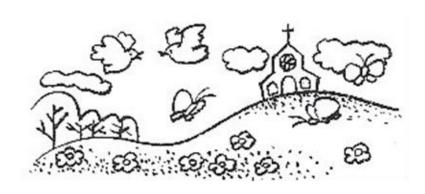
マリア テレジア 藤崎 カヨ子 様

マリア 大山 スミ子 様

+ 2021年7月3日

+ 2021年8月10日

+ 2021年8月13日



ーお知らせとお詫びー

コロナウイルス緊急事態宣言発出の影響により、シャロームは、8月号・9月号の発行を見送らせていただきました。ご了承ください。

また、今後の状況が不透明ですので、今月の典礼当番表は割愛させていただきます事をご承知いただきますようお願いいたします。

広報委員会

NOTICE!

Because of the coronavirus, this issue of Shalom includes information for August and September, as well as the schedule for October. We ask for your understanding.

If changes are made in the schedule of Masses from those provided here, they will be announced. Please check the Parish Homepage.

教皇フランシスコの祈り

救いと希望のしるしとして

わたしたちの歩みを照らしてくださるマリアよ、

あなたに病者たちの健康を託します。

あなたはイエスと苦しみを共にされ

ゆるがない信仰をもって

十字架のもとにとどまりました

すべての人の救いであるマリアよ、

あなたはわたしたちの必要を知り

それに配慮してくださることを

わたしたちは確信しています

ガリラヤのカナでの出来事のように

この試練の時を経て

喜びと祝祭が戻りますように。

神の愛の御母よわたしたちを助けてください。

わたしたちが御父の御旨にかなう者となり

イエスが命じることを行えますように。

イエスはわたしたちの苦しみを引き受け

わたしたちの苦悩を自らに背負われました、

十字架をとおして

わたしたちを復活の喜びに導くために。アーメン。

聖なる神の御母よ

あなたの保護のもとにわたしたちは身を寄せます。

試練の中で祈るわたしたちを見捨てないでください。

栄光ある 祝福されたおとめよ、

わたしたちをあらゆる危険から守ってください。

(*今回の感染症の拡大にあたり、教皇フランシスコがマリアに対してした祈り)

Pope Francis, October 2021: A Prayer for the Church's Evangelization Mission

Jesus asks us all, and you as well, to be missionary disciples. Are you ready?

It's enough to be available to answer His call and to live united to the Lord in the most common daily things—work, meeting other people, our daily duties, the chance events of each day—allowing ourselves to be guided always by the Holy Spirit. If Christ moves you, if you do things because Christ is guiding you, others will notice it easily. And your testimony of life will inspire admiration, and admiration inspires others to ask themselves, "How is it possible for this person to be this way?," "What is the source of the love with which this person treats everyone—the kindness and good humour?" Let us remember that the mission is not proselytism; the mission is based on an encounter between people, on the testimony of men and women who say, "I know Jesus, and I'd like you to know Him too."

Brothers and sisters, let us pray that every baptized person may be engaged in evangelization, available to the mission, by being witnesses of a life that has the flavour of the Gospel.